農畜産物・農地土壌等の放射性物質実態調査事業 【364百万円】

対策のポイント ——

農畜産物・農地土壌等に含まれる放射性物質の濃度に関する調査を実施します。

く背景/課題>

- ・本年3月の東日本大震災による福島第一原子力発電所事故を受け、放射性物質の降下 がみられた地域等における①農地土壌等の放射性物質による影響の実態調査、②食品 衛生法上の暫定規制値を超える農畜産物の流通防止のための放射性物質濃度の調査を 実施してきたところです。
- ・農畜産物の安全確保を図り、消費者への健康被害を未然に防止する観点から、引き続き農畜産物・農地土壌等の放射性物質濃度について調査するとともに、飼料・肥料等についても放射性物質濃度を調査し、的確な取組を進めていく必要があります。

政策目標 -

農畜産物・農地土壌等に含まれる放射性物質の濃度を調査し、農 畜産物の安全を確保するための的確な取組を支援

<主な内容>

東日本大震災による福島第一原子力発電所事故により放射性物質の降下がみられた地域等において**農畜産物・農地土壌等の放射性物質濃度の調査・分析を実施**します。

「事業実施主体:国]

※ 平成23年度第1次補正予算において207百万円を計上

お問い合わせ先:

消費・安全局農産安全管理課 (03-3591-6585 (直)) 生産局総務課 (03-6744-7135 (直))